

神戸協同病院 外来診療担当表

(2016年1月現在)

		月	火	水	木	金	土					
							第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	
内科	午前	2診	眞鍋	眞鍋	兼田 10:00~	三村	兼田 10:00~	岩佐	担当医	岩佐	担当医	岩佐
		3診	林	津田	松尾	津田	林	林	津田	林	津田	林
		4診	上田	松尾	上田	安川	上田	道上	道上	道上	道上	道上
	午後	5診	水上	高井	小松	新小田	新小田	西郷	西郷	西郷	西郷	西郷
		6診	中田	田尻(晋)	水上	—	中田	中田	中田	中田	中田	中田
		2診	関	—	兼田	眞鍋	今中	<div style="background-color: #008000; color: white; padding: 5px;"> 外来公開講座のお知らせ 心臓と足の血管のお話 ~症状と治療について~ 参加費: 無料 講師: 林 秀行 医師 司会: 津田 清 医師 日時: 2015年3月15日(火) 14:30 ~ 16:00 場所: 外来待合室 </div>				
3診	松尾	—	水上	津田	—							
4診	上田	—	—	安川 15:00~	上田							
5診	林	—	小松	馬場 17:00~	担当医							
6診	中田	—	中田	竹内	中田							
健診	午前	—	水上	—	今中	今中						
外科	午前	(乳腺・一般) 石川	—	(乳腺・一般) 石川	(乳腺・一般) 吉田	(乳腺・一般) 吉田	(乳腺・一般) 石川	(乳腺・一般) 吉田	(乳腺・一般) 石川	(乳腺・一般) 吉田	(乳腺・一般) 石川	
	午後	(乳腺・一般) 吉田	—	—	—	(乳腺・一般) 石川	🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸					
整形外科	午前	日高 受付11時まで	日高 受付11時まで	浜武	井上	—	日高 受付11時まで	浜武	日高 受付11時まで	浜武	日高 受付11時まで	
	午後	浜武	—	—	—	①③⑤週浜武 ②④週日高 受付18時まで	❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️					
泌尿器科	午前	—	小山	小山	小山	—	小山	—	小山	—	小山	
	午後	小山	—	—	小山	—						
皮膚科	午前	竹森	—	—	—	—	※都合により休診・変更になる場合がございます。ご了承下さい。急病でお困りの方はご連絡下さい。					
	午後	—	—	—	山本	—						

受付時間 (日・祝休診)	午前	月~土	8:00~12:00(診察は9:00から)	透折科	午前	月~土	8:30~	20床 新規相談 受付中
	午後 (火・土休診)	月・木・金	15:30~19:00(診察は16:00から)		午後	月・水・金	13:30~	
		水	14:30~17:00(診察は15:00から)					

交通のご案内 神戸市営地下鉄・JR「新長田駅」より南へ徒歩7分 「駒ヶ林駅」より東へ徒歩5分
神戸市営バス「大橋2丁目」バス停より南へ徒歩2分 阪神高速3号神戸線「湊川IC」より西へすぐ



お問い合わせ先

神戸医療生活協同組合 神戸協同病院

〒653-0041
神戸市長田区久保町2丁目4-7
TEL 078-641-6211 (代)
FAX 078-641-6217

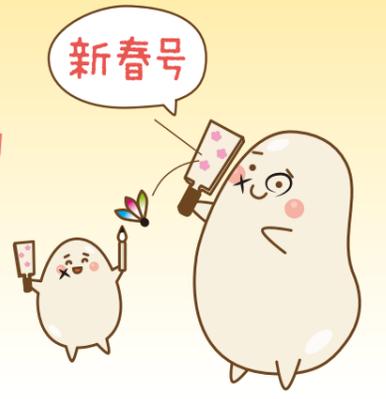
地域医療部
TEL 078-641-6236 (直通)
<http://kobekyodo-hp.jp/>

KOBE MEDICAL COOP

ほっと通信

通信

2016.1 No.5
ISO: 9001認証取得
編集発行: 地域医療部



新春のごあいさつ

院長 上田 耕蔵

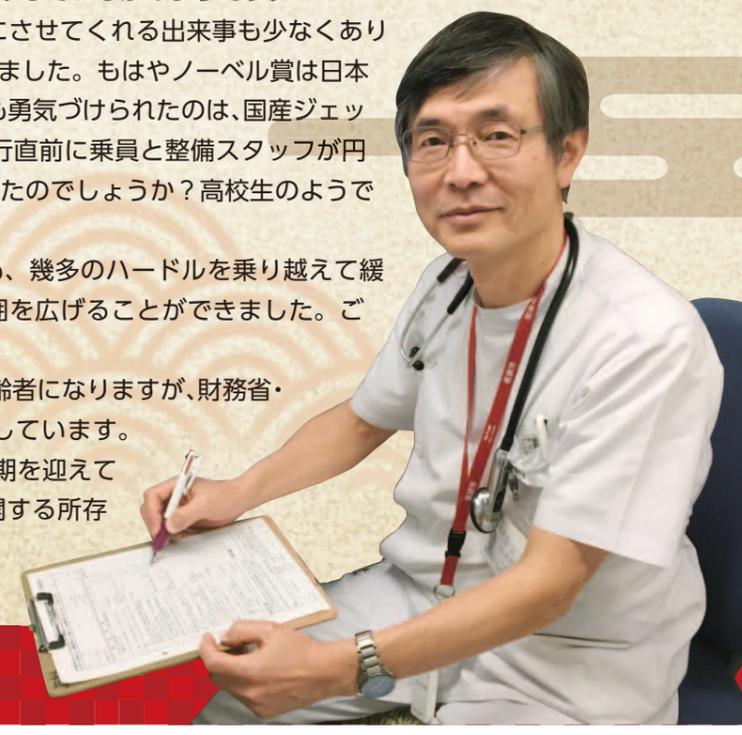
あっという間に1年が経ち、新しい年を迎えることになりました。年々、1年間に短く感じるようになっていきます。皆さんは如何でしょうか？

時間経過を早く感じる一因に目まぐるしい世界情勢があると思います。昨年11月13日にはパリでイスラム国による同時多発テロが発生し、世界に衝撃を与えました。11月24日にはロシアの爆撃機がトルコ軍に撃墜されました。これまでの世界常識からすると起こり得ない事象が続発しています。世界は民族主義の覇権の時代、あるいは混乱の中世に逆戻りしているかのようです。

日本でもきな臭い場面がありましたが、前向きにさせてくれる出来事も少なくありませんでした。ノーベル賞を2人の科学者が受賞しました。もはやノーベル賞は日本人にとって珍しいものではなくなったようです。最も勇気づけられたのは、国産ジェットMRJの初飛行だったのではないのでしょうか。飛行直前に乗員と整備スタッフが円陣を組み気合を入れていました。どんな掛け声だったのでしょうか？高校生のようで微笑ましかったですね。

さて当院の2015年のトピックスは何と言っても、幾多のハードルを乗り越えて緩和ケア病棟を開設できたことです。病院の守備範囲を広げることができました。ご支援ありがとうございました。

あと10年後、2025年は団塊世代が大量に後期高齢者になりますが、財務省・厚生省は増大する医療介護費用の大幅削減を計画しています。この10年間、どう対応していくか非常に重要な時期を迎えています。一層地域に根ざした保健医療福祉を展開する所存です。よろしくご協力ご支援をお願いいたします。

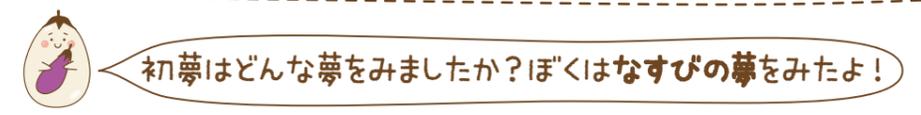


私たちの理念

~地域のみなさまとともに、より良い医療を~

①インフォームドコンセントを重視し、安全・安心の医療をすすめます
②教育・研修活動に励み、医療・看護・接遇の向上につとめます
③医療・介護・福祉のネットワークで住みよい街づくりをすすめます

私たちは、「無差別平等の医療」を理念とする医療機関です。個室料などの差額ベッド代は一切いただきません。



透析室のごあんない



- ベッド数 20床+1床
- スタッフ 常勤医師1名、看護師7名、臨床工学技士6名
- 透析時間 月水金 8:30～13:30、13:30～18:30
火木土 8:30～13:30

神戸協同病院の透析室の特徴

- **全台オンラインHDF対応可能**
- **入院設備あり**
- **定期検査、臨時検査**
CT・MRI・胃カメラ・心エコー・頸動脈エコー等各種検査ができます。
- **送迎**
要介護認定をうけている方以外の透析後のお送りを実施(無料)。有償の「よるこんでタクシー」は、要介護の方もご利用でき、お迎えにも対応しています。
- **フットケアの充実**
3ヶ月ごとのフットチェックと必要に応じたフットケアで、足のトラブル(白癬、胼胝、鶏眼、壊疽など)を防ぎます。
- **内服のサポート**
薬の種類が多く、飲み方の煩雑さで自己管理の難しい方のために、透析毎のカレンダー方式で管理ができます。
- **家庭訪問**
1人暮らしで困っている方や、日常管理の困難な方の家庭訪問を実施しています。
- **リハビリテーション科や栄養科との連携**
理学・作業療法士、言語聴覚士によるリハビリを行なっています。また栄養士による栄養指導も受けられます。

私たちが大切にしていること



独居の方、生活に困窮している方、内服ができない方など、問題を多く抱えている方もいますが、どの方も安心して透析が受けられるようサポートしていきたいと思っています。

ごあいさつ

透析部 部長 兼田 洋二

神戸協同病院透析室には、現在40名の維持透析の患者さんがおられます。そのうち数名の方が入院しています。当院では年間10名前後の方が新規に透析治療の導入になっています。容態が安定していれば入院せずに通院で導入する方も多いです。また、透析治療をしながらリハビリを行なっている患者さんもおられます。

当院の透析機器については昨年からちょうど機器更新の時期にあたり、20台すべてonline HDFが可能なものに更新しました。onlineHDFで血圧低下が軽減されているように思います。また、長期透析合併症のひとつであるアミロイドーシスの予防が期待されます。

病院の透析施設であるメリットを生かして、内視鏡・エコー・CT等の1年間の検査予定が組まれており、病気の早期発見に努めています。これにより胃がんがEMR、ESDで治療できた例、腎がんが腹腔鏡下で手術できた例が複数あります。

4時間の透析治療中、安楽に時間を過ごしていただけるように看護師、臨床工学技士、医師でチームワークよく取り組んでいます。更衣室が手狭など、透析室のスペースの点では余裕があるとは言えず、この点は今後の課題です。

透析治療は機器への依存度が大きいですが、その中で少しでもヒューマンな面を取り入れたいと思っています。治療以外でも生活の困難を抱えている方も多いため、ケースワーカー、ケアマネジャー

をはじめ、多職種との連絡を密にして、出来るだけ支援できるように努めています。

今後ともよろしく
お願い申し上げます。



地域にもっと開かれた病院をめざして！ 専門職による公開講座を開催しました

病院食ってどんな味？

栄養科

11月10日、協同病院のことをもっと地域の方に知ってもらおうという目的で「病院食を試食してみませんか」というイベントを開催しました。当日は13名の地域の方が来られ、実際にその日提供された病院食を試食してもらいました。参加された方からは「思ったより味がはっきりしていた」「お粥が美味しい」「健康な人も参考になる工夫がいろいろされていて勉強になった」などの意見が寄せられました。



体操で肩・腰・膝の悩みを改善！

リハビリテーション科

12月1日、「リハビリ体操」というテーマで公開講座を実施しました。理学療法士と作業療法士が肩・腰・膝に関して、実際に体を動かす体操を交えつつ、お話ししました。約60名の方が参加してくださいました。参加された方からは「分かりやすいお話でした。腰痛で悩んでいたのでもう勉強になりました」「自分にできる範囲で毎日少しずつ体操していきたいと思います」などの感想が寄せられ、楽しく学べるイベントになったのではないかと思います。



緩和ケア病棟でミニコンサートを開催しました！

10月8日、緩和ケア病棟でバイオリン・ミニコンサートを開催しました。この企画は、「ホスピス緩和ケア週間」の一環として計画されました。



病棟スタッフをはじめ、ボランティアさんのご協力も得て準備をすすめ、当日は神戸医療生協協同歯科の永田歯科医師を演奏者にお招きし、病棟の一角を会場として、コンサートが行なわれました。クラシックから歌謡曲まで多彩な曲たちが、美しいバイオリンの音色にのせて病棟内に響き渡りました。患者さん、ご家族、スタッフ合わせて40名ほどの観客からは、感激の音がきかれました。

演奏後はボランティアさんの手作りクッキーが配られ、素敵な午後のひとときとなりました。

ほっとちゃんの日記

職員の「まっ」としてエピソードを紹介します！

♡ 入院中の患者さんから、「牛にかぶりつきたい！」との希望がありました。さすがに当院では牛は飼っていないので、ハンバーグで代用させていただきました。
栄養士



-5-

♡ 商店街のコロッケ屋さんで買い物していると、入院中担当していた患者さんにばったり！元気にされている姿を見られて、ほっこりしました。「コロッケ持って帰る！」とお言葉は、ありがたきお気持だけ頂戴しました(笑)
地域医療部 相談員

-6-